



2024年11月5日
京都鉄道博物館

12月開催のイベントのお知らせ

※一部11月のイベントも含む

お子様向けワークショップ

「自分だけの駅名標ステッカーをつくろう」

12月は楽しみながら鉄道が学べるワークショップです。駅名標に関する講座のあと、オリジナルステッカーを作成しよう♪

【開催日】 12月21日(土)・22日(日)

【開催時間】 午前の部 10:20~11:40 / 午後の部 13:20~16:00

※所要時間は各回20分

【開催場所】 本館1F 「自然と向き合う」付近

【参加料】 無料 ※要入館料

【参加方法】 開催場所で時間指定の整理券を配布

※整理券配布は午前の部10:00~、午後の部13:00~

※なくなり次第、受付を終了します。

【対象年齢】 小学生以下のお子様

【定員】 1回6組

※「京都鉄道博物館 ワークショップスタンプカード」対象



▲画像はイメージです

「おとなの学び講座」特別編

講演会「『国鉄時代(末期)の運転士』18歳の少年が100系新幹線電車の運転士になるまで」

元新幹線運転士を招き、山陽新幹線及び100系新幹線について講演会を開催します。国鉄の運転士をテーマに、山陰本線、東海道・山陽新幹線の新人運転士であった当時の体験についてお話しします。

【開催日】 12月8日(日)

【開催時刻】 14:00 ※所要時間は約60分

【開催場所】 本館3F ホール

【講師】 城市 孝志(株式会社交通新聞社 取締役 西日本支社長)

【定員】 50名

※9月5日に発表した定員数を増やしております。

※定員数に達し次第、受付を締め切らせていただきます。

【参加方法】 無料 ※要入館料

開催時刻の15分前よりホールにご入場いただけます。

※「京都鉄道博物館 おとなの学び講座スタンプカード」対象



▲城市 孝志氏
(株式会社交通新聞社
取締役 西日本支社長)

普段は見学出来ない車両を公開!

特別な車両公開「100系新幹線電車122形5003号車」

12月の車両は、100系新幹線電車122形5003号車です。100系新幹線電車は、0系新幹線電車の後継車として登場した車両で、当館で展示している122形5003号車は1989(平成元)年に製造されたモーター付きの先頭車です。是非この機会にご見学ください。

【開催日】 12月の土曜日・日曜日

【開催時間】 10:00~16:30(12:00~13:30は休止)

【開催場所】 本館1F 100系新幹線電車122形5003号車



▲100系新幹線電車122形5003号車



見たことあるかな？

収蔵資料展「これ何？展」

今回の収蔵資料展では、部品や設備品ひとつでは用途がわかりづらい様々な資料をご紹介します。同じ部品や設備を館内で探してみよう♪

【開催期間】 12月7日(土)～2025年3月30日(日)

【開催場所】 本館2F 企画展示室横展示ブース

【展示資料】 犬釘、発車合図灯、車両銘板等



▲犬釘



▲発車合図灯



▲車両銘板

京都市電は2025年で開業130周年！

収蔵写真展「京（みやこ）を走った乗り物たち」

普段は公開していない写真を展示する収蔵写真展。

1895年に京都電気鉄道によって日本で最初の一般営業用電気鉄道として開業した京都市電が、2025年で開業130周年を迎えます。これを記念し、1950～80年代の京都市内の交通の様子を写真でご紹介します。

【開催期間】 12月14日(土)～2025年4月6日(日)

【開催場所】 本館3F ギャラリー

【展示予定】 1952(昭和27)年の京都市電、京都駅に停車中のあさしおとキハ58系(1980(昭和55)年)等



▲京都市電(1952(昭和27)年)



▲京都駅に停車中のあさしおとキハ58系
(1980(昭和55)年)

11月開催！！

ミニ500系運転会

500系の模型がお客さまを乗せて走ります。お子様から大人まで、入館料のみでお楽しみいただけます。ぜひこの機会にご参加ください♪

【開催日】 11月23日(土・祝)

【受付時間】 ①10:30～12:00 ②13:30～16:30

【開催場所】 プロムナード横 ミニ列車のりば

※雨天時は中止いたします。



▲画像はイメージです